

## 流出油の拡散範囲（参考）

【消防局、横浜海上保安部】

流出油の拡散範囲を種々の態様に分け、厳密に測定することは難しいが、下記の場合の油の拡散範囲は、次のとおりである。

### 1 三基のタンクから約10,000キロリットルの軽油が海上に流出した場合

（計算上の値）

経過時間	流出油面半径	油の厚み	経過時間	流出油面半径	油の厚み
5分	216m	6.5cm	30分	470m	1.4cm
10分	306m	3.3cm	60分	521m	1.1cm
20分	425m	1.7cm	10時間	694m	0.63cm

### 2 一時に流出し、直ちに着火した場合

（実験結果）

燃料	容量 (ℓ)	最大半径 (m)	最大火災になるまでの時間 (分)	油面拡大速度 (m/分)
ガソリン	3,900	13.3	2	6.5
〃	5,300	17.4	2.5	11.8
原油	78,500	65.0	3.25	21.6

※前表から10,000キロリットルの原油が流出したときの最大半径を推定すると、約700mとなり、最大火災規模に達する時間は、約3分であるとしている。